



欧米のヘルスケアプロバイダ、製薬会社、医療研究機関は、ますます強化されるHIPAAやFDAの21 CFR Part11といった法規制に対応するための容易で安全な情報管理方法を追求しています。つい最近まで、これを実現するには複雑で高価なドキュメント管理アプリケーションの導入や、長期にわたるカスタム開発が必要でした。そうすることでしか、多様な情報管理要件を満たす方法がなかったのです。

情報交換とセキュリティを取り囲むインターネットスタンダードの到来で、ライフサイエンスに従事する組織の既存アプリケーションやプロセスに、安全で容易な情報管理と共有機能を直接統合することができるようになりました。

XythosのEnterprise Document Management Managerをベースとしたソリューションは、既存アプリケーションとの統合を容易にするため、オープンスタンダードのテクノロジーを使って設計されています。*日本ではSuite製品を販売してません。ますます多様化する製薬・ライフサイエンス業界では、Xythosによって医療関連情報の保護、アクセス、共有をインターネットを介して安全に行うことができます。

研究開発の加速化

研究プロセスの加速化を実現するためには、新しいアプリケーションの操作を習得することなく、ユーザが既に精通しているアプリケーションを利用してあらゆるネットワークから安全に情報共有できることが必要です。Xythos Enterprise Document Managerは、JavaやWebDAV(Web Distributed Authoring and Versioning)といったオープンスタンダードのテクノロジーを活用し、いかなるデスクトップアプリケーションやウェブブラウザからでも研究員が最も簡単に情報共有をできる方法を提供します。ファイルを開いたり保存するといった操作は、ユーザがあたかもLAN上のファイルを扱っているかのようにウェブ上で安全に行うことができます。またXythosは、ドキュメントのバージョン管理やチェックイン/チェックアウト、ファイルアクセス権限、ロギングといったライブラリ・サービスを提供することで研究や試験プロセスを加速化します。これらの機能は、研究成果や試験プロセスをトラッキングしながら研究データを保護することを保証します。

セキュアかつ標準化された情報の提供

高騰する創薬と開発のコストは、ライフサイエンスに従事する組織にあらゆる手段で持って情報ユーティリティを要求します。情報の見える化を促進することにより、治験及び開発コストの削減に繋がるのです。Xythosは全種類の医療情報を保管できるセントラルレポジトリを提供することで、組織の内外にいる関係者にとって安全な情報交換を可能にしています。

代表的な導入顧客

- Brigham & Women's Hospital
- Johns Hopkins Medical School
- ImClone
- New York Health and Hospitals Corporation
- Sudbury Regional Hospitals
- Med IT Lab at University of Calgary
- Veterans Affairs Health Care System Hospitals

主な導入メリット

- 共同研究とプロセスの加速化
- 情報の安全かつ共通認識を実現
- コンプライアンスコストの削減
- Eメールへの添付を完全排除し、個人情報、体況情報の漏洩を阻止



“Xythosを導入し仲間とより簡単にコラボレートできるようになったことで、他の病院や研究組織のコンテンツを取り入れながら、研究助成金獲得で競合する他の機関に勝利することができました”

- Dr. Michael Halle

Director of Technology
Development at SPL
Brigham and Women's
Hospital

Xythosによって管理されたすべての情報は、容易に探し出しアクセスできるよう、自動的にインデックスされます。ユーザによって管理されるアクセスコントロールは、チームでの研究に使われる共有プロジェクトフォルダをサポートします。また研究プロジェクトのすべての段階において、情報を安全に管理する実証された方法を提供します。

コンプライアンスコストの削減

機密な医学情報や医療の個人情報保護を守るために作られた法規制は避けて通ることができません。ですが、コンプライアンス関連のコストは、既存そして予見されるテクノロジーと容易に統合できる情報管理のソリューションで削減することができます。Xythos Enterprise Document Managerは、企業のLDAPやMS Active Directory等のディレクトリ・サービスと直接統合することで、権限を持つユーザだけが情報にアクセスできます。ドキュメントのクラシフィケーション、リテンションルール、ファイルロギングなどの機能は、完全な活動履歴と記録コンテンツの処分を自動化しています。これによって、ライフサイエンスに従事する組織がコンプライアンスの法規制を厳守しやすくしています。また、無制限のメタデータサポートが記録とトラッキングのプロトコルごとのデータを提供し、同時にワークフロー機能によって承認・棄却のプロセスを自動化し、研究プロトコルの効率化を支援します。

Eメールへの添付ファイルの排除

ライフサイエンス組織のコミュニケーションネットワークにおいて、Eメールは何よりの弱点であるといえます。複数のネットワークを介して、メッセージや添付ファイルの中の繊細なコンテンツが明るみに出るリスクを秘めています。Xythosはこの課題を、添付ファイルを自動的に安全なリンクに置き換えることで解決します。Xythos製品のIntellitach技術は、Lotus NotesやMicrosoft Outlook等のEメール製品との連携により、すべての添付ファイルを安全に共有できる保護されたファイルに変換します。また組織外にいる関係者は、Xythosのアカウントを持っていなくても共有コンテンツを受け取ることができます。

ボストンのブリガム&ウィメンズ病院の外科計画研究室(SPL)

ハーバード大学と提携するボストンのブリガム&ウィメンズ病院の外科計画研究室(SPL)は、アメリカ全土に散らばるたくさんの部門や研究員が参加する国内の複数のセンターをサポートしています。研究室は、研究助成金の申請書を作り上げるドキュメントを複数の人間で共有し編集する必要があり、これに適したソフトウェアを見つけるのに苦労していました。Xythosを導入してから、共同研究者はXythosの直感的に操作できるユーザインタフェースを通して、安全かつ簡単にファイルやドキュメント共有ができるようになりました。ライブラリサービスを活用して、複数の研究員が共通の研究助成金の申請書の作成に貢献することができたのです。Xythosが施設の研究助成金のコラボレーションと申請プロセスを助けるために導入されてから、外科計画研究室は4000万ドル以上の助成金を確保しました。

開発元



655 Montgomery Street 16th Floor
San Francisco, CA 94111
<http://www.xythos.com>

販売

販売元



アシストマイクロ株式会社

〒164-0011東京都中野区中央5-8-1朝日生命新中野ビル
☎ 03-5340-1603 <http://www.xythos.jp>
E-mail: xy_info@assistmicro.co.jp